

不適合情報

2018年12月14日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	高電導度廃液系排水槽ポンプ(F) 出口逆止弁にシートパスを確認した。当該部を点検・修理。	
2	2号機	低電導度廃液系収集槽(A)入口配管に配管番号の誤表記を確認した。当該表記を修正。	
3	5号機	燃料取替エリア排気放射線モニタ記録計の記録用紙交換時に記録計フォルダを落とし、用紙押さえ部を破損させたことを確認した。当該部を交換。	
4	5号機	原子炉建屋1階(管理区域)南西階段室での火災感知器設置工事において、脚立上で作業していた作業員がバランスを崩して墜落し顔面を負傷(擦過傷)した。身体汚染なし。当該事象の原因を調査。	
5	7号機 ※	原子炉格納容器監視装置の撤去作業において、壁貫通部のケーブルを切断する際、誤って対象外のケーブルを切断したことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、切断したケーブルは現在使用していないケーブルのためプラントへの影響なし。	

※ 号機誤り(誤: 6号機→正: 7号機)による再掲載(2019年1月9日)
なお、不適合事象の内容に変更はありません。